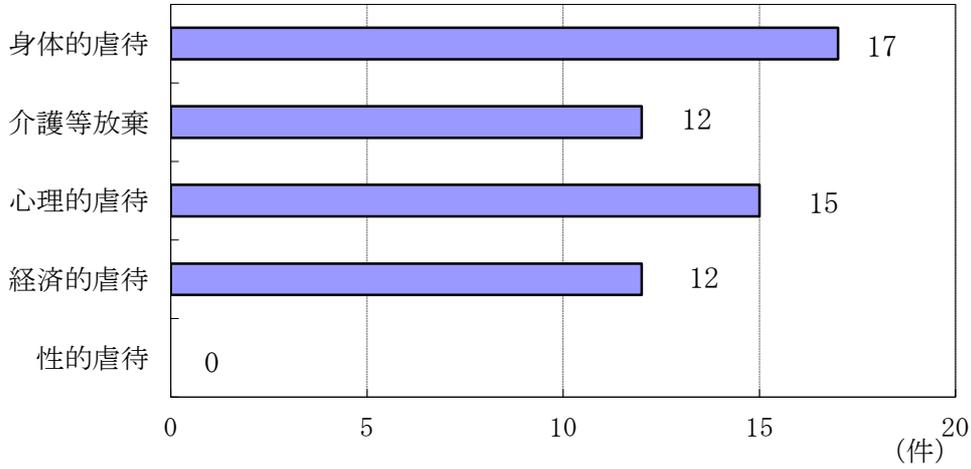


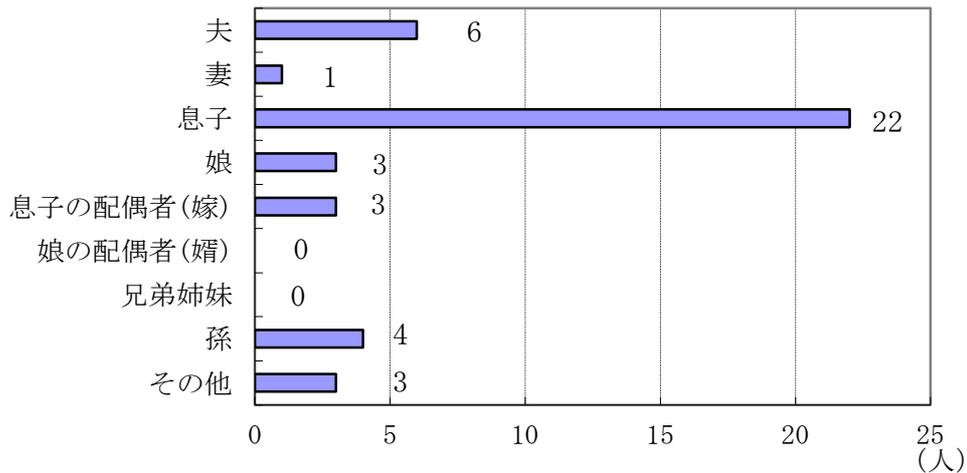
令和5年度の養護者による高齢者虐待の状況について

【事実確認により高齢者虐待の事実が認められた33件の状況】
(虐待を受けた高齢者36人の状況)

(1) 虐待の類型 (重複回答)

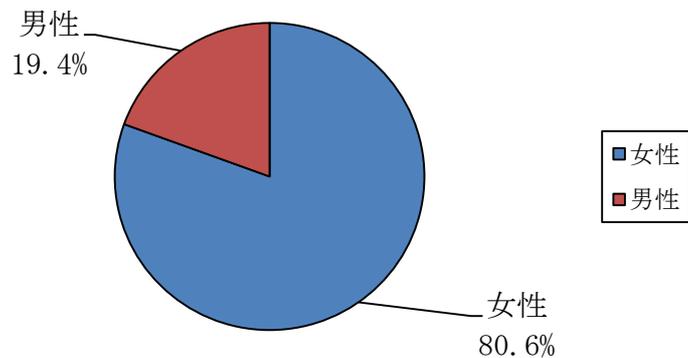


(2) 虐待を受けた高齢者と養護者との関係 (重複回答)

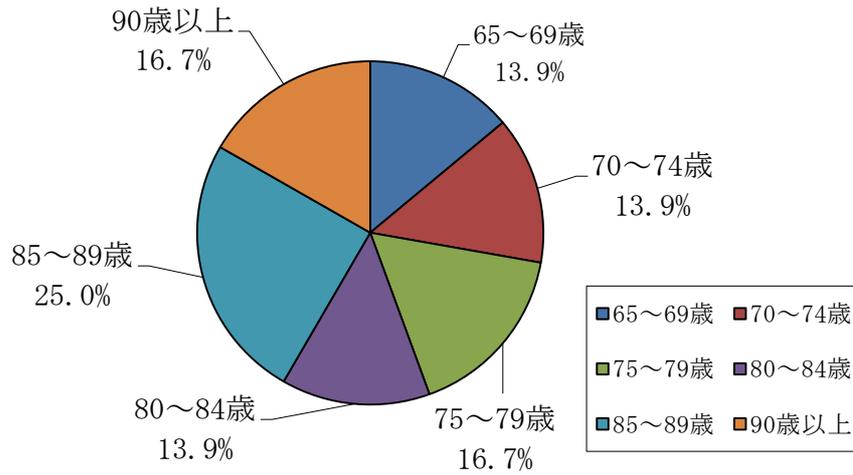


(3) 虐待を受けた高齢者の状況

① 高齢者の性別 n=36人

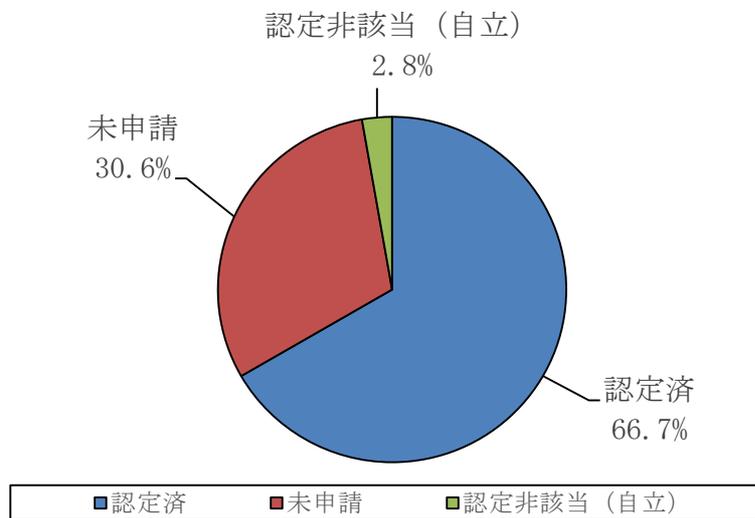


②高齢者の年齢 n=36人

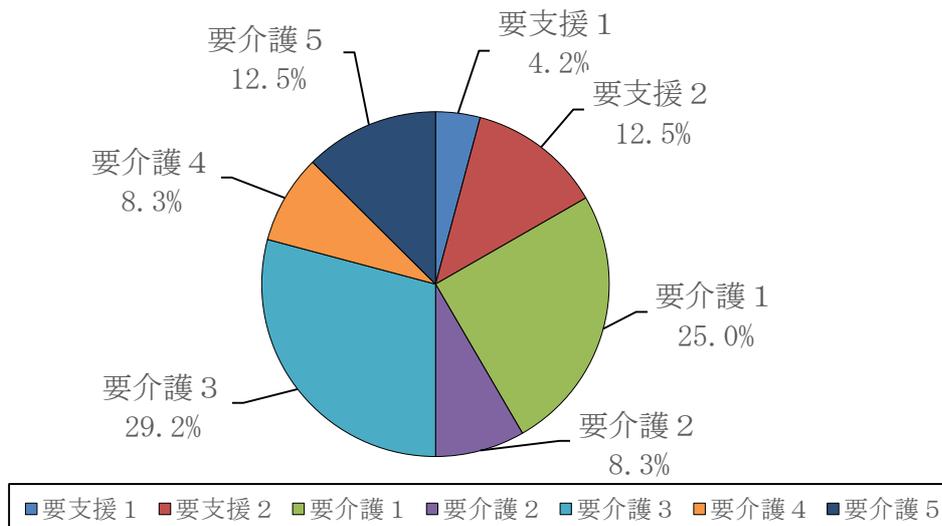


③高齢者の介護保険の申請状況

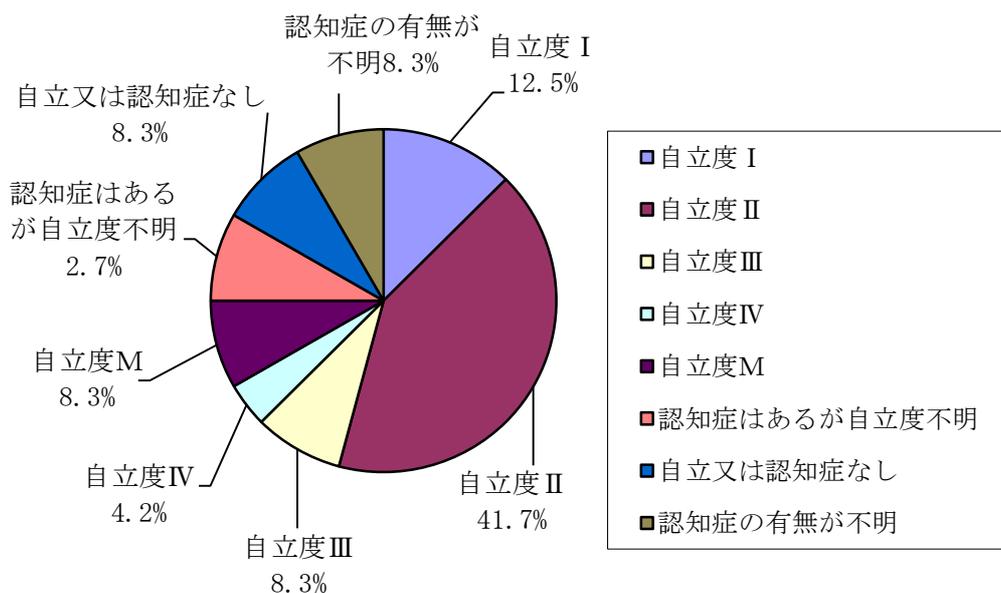
ア) 介護保険の申請状況 n=36人



イ) 介護保険認定済み者(24人)の要介護度



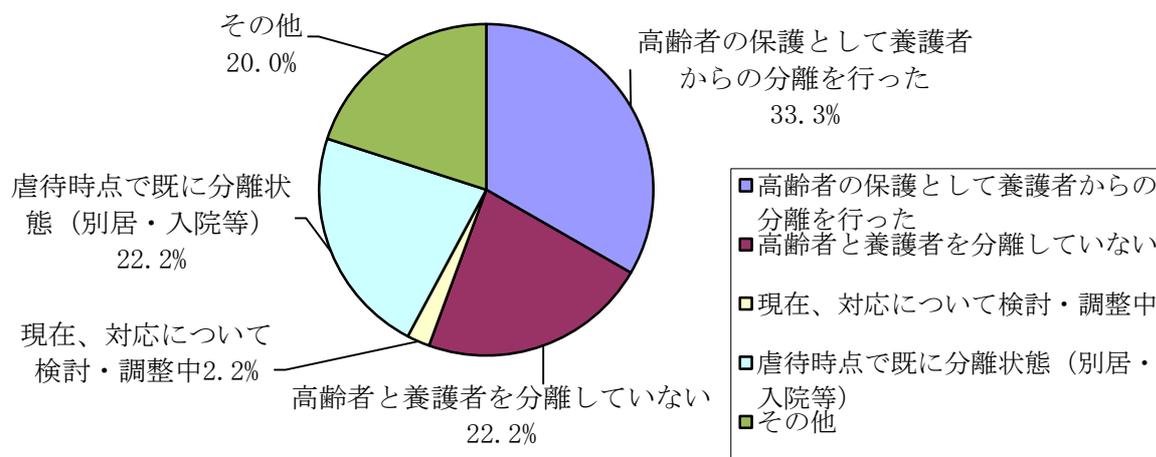
ウ) 介護保険認定済み者(24人)の認知症日常生活自立度



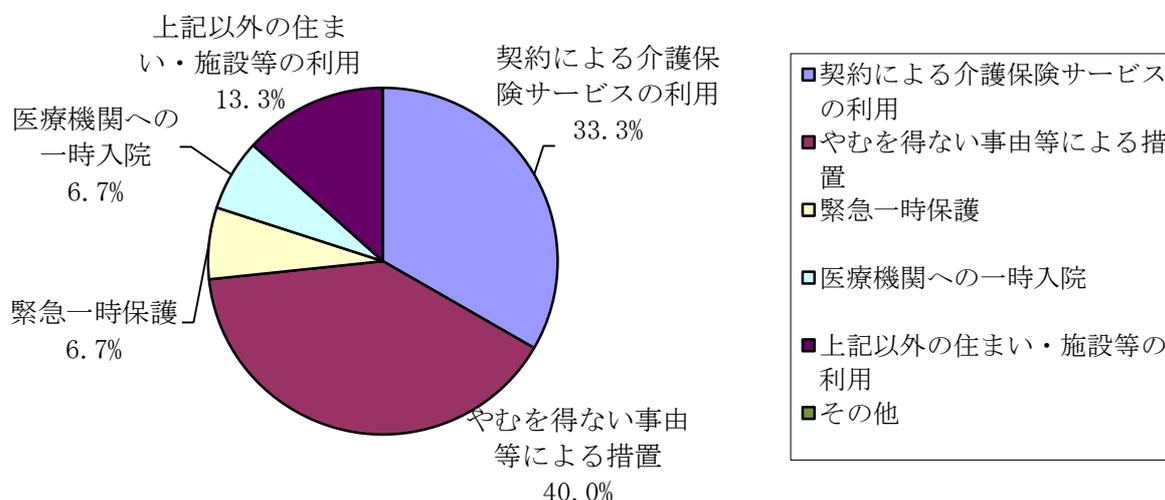
(4)市町が行った虐待への対応策

①虐待を受けた高齢者と養護者の分離状況 n=45 件

※(本年度調査以前からの継続事例も含めて全ての虐待判断事例における被虐待者について集計)



②分離を行った事例(15事例)の対応状況



③分離していない事例（12事例）の対応状況（「経過観察（見守り）のみ」を除き重複回答有）

